

発疹・湿疹経緯

2015年11月23日

年月日	症状・事由	体温	措置
11/10- 11/14		終日 36 度台	12 赤血球輸血 x 1 13 血小板輸血 x 1
11/15 (日)	久しぶりに微熱	朝 36.3 度 夕 37.4 度 夜 36.9 度	
11/16 (月)	朝のシャワーで腹部に発疹ができてい ることに気付く 点滴針入れ替え措置	36 度台	血小板輸血 x 1
11/17 (火)	発疹の密度が濃くなり、湿疹のよ うになる。	36 度台	
11/18 (水)	1 F 皮膚科を受診 副腎皮質ホルモン軟膏をもらって塗布。 腹部は、発疹から全面湿疹になっ ている。 試しに左腹部に塗らない箇所を作 って、塗った箇所と比較。	37 度台微熱	
11/19 (木)	副腎皮質ホルモン軟膏を塗布。 左腹部の軟膏を塗らない箇所と塗 った箇所と比較したところ、全く 変わらず(薬の効果なし)	朝 37.2 度 夕 37.8 度 夜 38.4 度	赤血球輸血 x 1 血小板輸血 x 1
11/20 (金)	朝のシャワーの準備の際に、田中 看護婦が腹部だけでなく、足の付 け根まで発疹が広がっていること に気付く 夜 9 時には、胸の上部まで発疹が 広がっていた	朝 36.8 度 昼 37 度 夜 37.8 度	赤血球輸血 x 1
11/21 (土)	朝、両手の肩から手首まで発疹が 広がっていることに気付く。 午後には、手首までの発疹が密に なっていて赤みをもって痒い(写真 参照) 午後 4 時に血小板輸血。これまで は何の症状も出なかったのに、肩 から手首までの発疹が猛烈に痒い。 輸血が終わっても皮膚が浮いたよ うな感じで我慢できないほど痒く、 発疹部が発熱している。 抗アレルギー剤を点滴。あっとい う間に痒みが消え、発疹部の温度 も下がる。体調も回復。体温も下 がる。	朝 37.3 度 昼 38.2 度 夕 38.4 度 (抗アレルギー 剤点滴後) 夜 37.1 度	血小板輸血 x 1 抗アレルギー剤点滴

11/22 (日)	数日ぶりに熟睡。手首の発疹は赤みが消え色が薄くなっている。(写真参照) 午後、熱が上がるとともに手首の発疹の赤みが増してくる。 朝は、手首の発疹部(裏側)と毛が生えて発疹の無い部分(表側)の温度差なし。 午後は、赤みとともに温度差がついてくる。	朝 36.6 度	
		10:00 37.1 度	
		12:00 37.3 度	
		14:00 37.8 度	
		16:00 37.7 度	
		18:00 38.4 度	
		20:00 38.7 度	



左手首の発疹 11/21 (土) 昼 体温 38.2 度



左手首の発疹(同一箇所) 11/22 (日) 朝 体温 36.6 度